

外来植物の 「リスク」を調べて 蔓延を防止する

第7回
公開
セミナー

北海道地域での問題点および 緑化植物の利用とリスクについて

日時：平成19年 **8月4日(土)** 10:15～17:00

場所：**北海道大学理学部**
7号館310講義室 (150名収容可)

札幌市北区北11条西10丁目(JR札幌駅より徒歩15分、地下鉄南北線北12条駅から徒歩10分)
<http://www.sci.hokudai.ac.jp/access.html>

【プログラム】

10:15～10:30 あいさつ 藤井義晴 (研究代表者)

パート1 北海道地域での問題とプロジェクトの研究成果

座長：池田浩明 (農業環境技術研究所)

10:30～11:00 北海道における牧草栽培とその雑草化 山田敏彦 (北海道大学FSC)
11:00～11:30 北海道のタンポポと外来種タンポポの関係 保谷彰彦 (農業環境技術研究所)
11:30～12:00 外来植物が好きな土、在来植物が好きな土 平舘俊太郎 (農業環境技術研究所)
12:00～13:00 昼食

座長：山本勝利 (農業環境技術研究所)

13:00～13:30 非意図的に輸入穀物や飼料に混入してくる外来雑草の問題 小沼明弘 (農業環境技術研究所)
13:30～14:00 現在、日本にはどのような外来植物が蔓延し、何が問題となるか 楠本良延 (農業環境技術研究所)

座長：西田智子 (農業環境技術研究所)

14:00～14:30 アレロパシーや毒性が強く、侵入すると問題となる外来植物 藤井義晴 (農業環境技術研究所)
14:30～15:00 北海道の在来野草を利用した外来植物の防除と植生回復法の検討 入山義久 (雪印種苗北海道研究農場)

パート2 フィールドセミナー

コーディネーター：荒木 肇 (北海道大学FSC)

15:10～16:00 北大に蔓延する外来植物 近藤哲也 (北海道大学農学研究院)
16:00～17:00 北大植物園で見られる外来植物とその管理 富士田裕子・持田 大 (北海道大学FSC植物園)

入場無料 来聴大歓迎!

一般の方、植物愛好家、農家、小中高生、大学生
その他、どなたでもお気軽にご参加下さい

主催：独立行政法人 農業環境技術研究所

後援：北海道大学FSC(北方生物圏フィールド科学センター)

北海道大学SGP(サステナビリティ ガバナンス プロジェクト)

お問合せ先：Tel.029-838-8246 e-mail: yfujii@affrc.go.jp

http://www.niaes.affrc.go.jp/project/plant_alien/